

本機の特徴 EX オペレーティングシステム

2つのチャンネル(A-chとB-ch)を使って連絡を円滑におこなう(STR オンデマンド)

デュアル受信方式のSRFD51/SRFD55は、A-chとB-chのどちらかのチャンネルが通話に使われていても、もう片方のチャンネルで通話ができますので、緊急時もスピーディに効率的な連絡を行うことができます



混信があってもメンバー全員がチャンネルを自動で移動(テレポート機能)

SRFD51/SRFD55は合計8チャンネル(2つの通話チャンネルA-ch/B-chと、6つの予備チャンネルT1~T6)の中から、2つの通話チャンネル(A-chとB-ch)を使って通話を行い、6つの予備チャンネルを準備しています。混信が起きたときは一人がテレポートキーを押せば、メンバー全員が混信が起りにくい予備チャンネルへ自動で移動して通話を行うことができます

現場の電波状況を分析して混信が起りにくいチャンネルを準備する(エリアリサーチ機能)

エリアリサーチ機能は、あらかじめそのエリアの電波の混み具合を分析しA-ch、B-ch、T1~T6の全てのチャンネルを混信の少ないチャンネルに設定することができます

充電をする(充電時間は約3時間)

Diagrams showing charging methods for SRFD51/SRFD55 using various adapters and cables like SAD-50A, SDD-20, SBH-59, SBH-46, SDD-20, and SCU-65.

●使用可能時間: 20時間以上(交互通話、送信6秒、受信6秒、待ち受け48秒の繰り返し運用を想定)

送信するとき

Instructions for sending, including pressing the access key once or holding it while speaking, and the teleport key for channel switching.

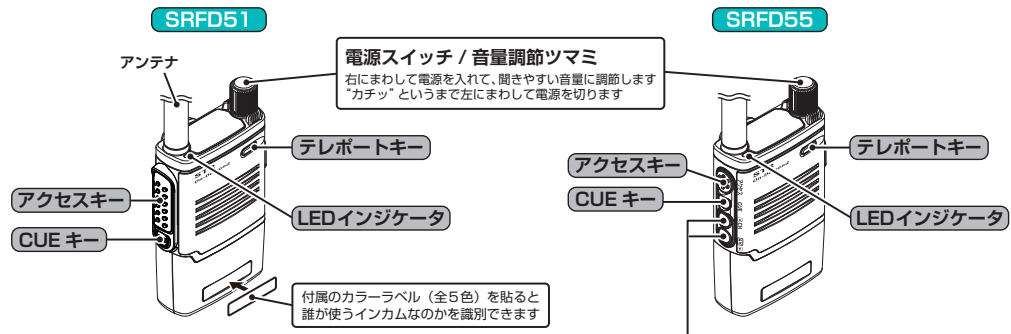
受信するとき

Instructions for receiving, including adjusting the volume knob and the teleport key for channel switching.

各部の説明

Access key operation: Sending, receiving, and emergency call functions.

CUE key operation: Member alert and teleport key functions.



Channel display: A-ch, B-ch, and non-display channels.

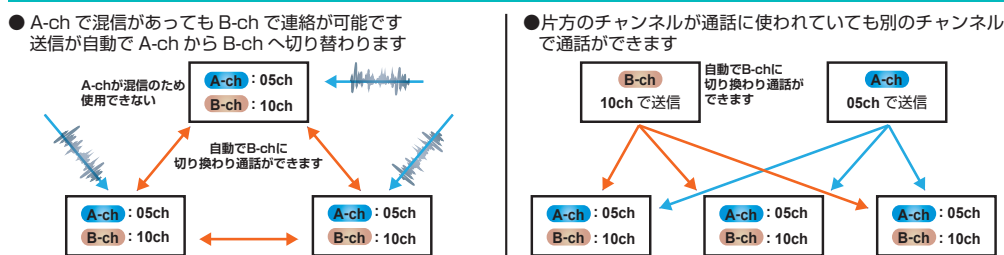
▲/▼ key operation: Channel switching and volume adjustment.

LED indicator: Send, receive, and emergency call status.

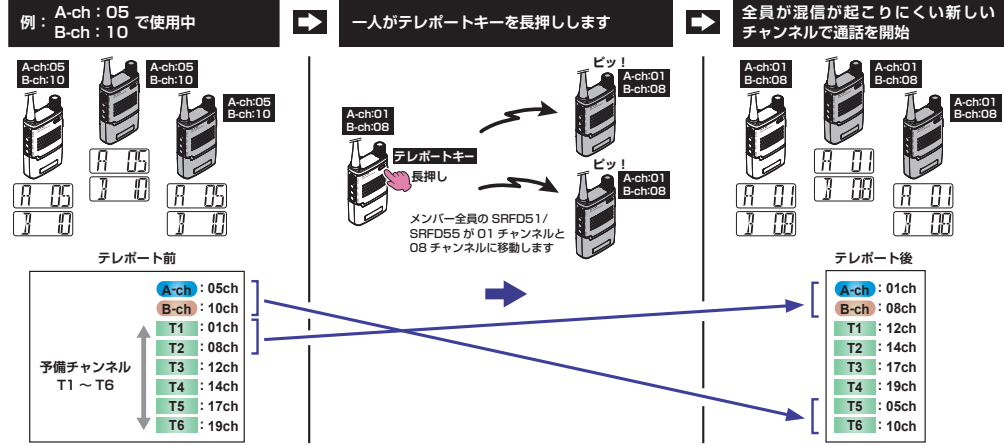
Battery level display: Full, low, and empty indicators.

便利な機能

デュアル受信(A-chとB-ch)で連絡を円滑に行う(STR オンデマンド)



混信がある時にテレポートキーの長押しでA-ch、B-chのチャンネルを自動で予備チャンネルと入れ替える(テレポート機能)



●混信が多いときは画面に“TP”が表示され、テレポート機能を使ってチャンネルを変えることを推奨します

●テレポート機能は、中継器使用時は使用できません

CUE (Cue) function: Member alert and group ID.

Screen rotation: 180-degree rotation for readability.

Channel display reset: Returning to factory settings.

Single alkaline battery operation: Insertion and removal.

Microphone and earpiece plug connection/removal.

Quick release holster use: Attachment and detachment.

Wristband use: Attachment and detachment.

Normal operation when stuck: Reset procedure.

Specifications: Frequency, power, dimensions, and environmental info.

STR オンデマンドやテレポート機能の付いていないインカムでは、一部の機能が使えません

エリアリサーチ機能が準備した混信の少ないチャンネルへ移動する

エリアリサーチ機能は、全てのチャンネル(全20チャンネル)の電波状態を分析して、混信が起こりにくいチャンネルを準備します

① 1台のSRFD51/SRFD55でエリアリサーチを始める

- ① 一台のSRFD51/SRFD55のアクセスキーを押しながら電源を入れます。“A-RSC”が表示されます
- ② そのままの状態ではしばらく放置します
- ③ 一度電源を切ります

ツマミをまわして電源を入れます

アクセスキーを押しながらツマミをまわして電源を入れます

“A-RSC”が点滅表示

赤と緑で点滅

アクセスキーを押しながらツマミをまわして電源を入れます

そのままの状態ではしばらく放置します

エリアリサーチ機能が電波の使用状況を自動的に分析

- ・時間が長いほど、混信のあるチャンネルを見つけることができます
- ・途中で電源を切っても、今までの電波状況は蓄積されています
- ・途中でCUEキーを長押しすると今まで蓄積された電波状況は消去されます

一度電源を切ります

ツマミをまわして電源を切ります

CUEキー

② エリアリサーチで準備した新しいチャンネルを他のSRFD51/55に移行する

- ① エリアリサーチしたSRFD51/SRFD55のアクセスキーを押しながら電源を入れます。“A-RSC”が表示されます
- ② グループで使う他のSRFD51/SRFD55のテレポートキーを押しながら電源を入れます
- ③ “A-RSC”が表示されているSRFD51/SRFD55のアクセスキーを長押しします。全てのSRFD51/SRFD55がエリアリサーチで選んだ新しいチャンネルグループになります
- ④ 全てのSRFD51/SRFD55の電源を切って設定を終了
- ⑤ 再度電源ツマミをまわして電源を入れて使用します

ツマミをまわして電源を入れます

アクセスキーを押しながらツマミをまわして電源を入れます

“A-RSC”が点滅表示

ツマミをまわして電源を入れます

テレポートキー

赤色で点滅

“RX”が表示されます

ツマミをまわして電源を入れます

アクセスキー

準備したチャンネルを送信します

“TX”が点滅します

全てのSRFD51/SRFD55は新しいチャンネルで通話できるようになっています

表示例

A-ch	: 16ch
B-ch	: 02ch
T1	: 01ch
T2	: 12ch
T3	: 17ch
T4	: 19ch
T5	: 07ch
T6	: 09ch

ツマミをまわして電源を切ります

再度電源ツマミをまわして電源を入れて使用します

もし通話ができないときは

- ① 全てのSRFD51/55でテレポートキーを押しながら電源を入れます
- ② 一台のSRFD51/55のアクセスキーを長押し。全てのSRFD51/55のチャンネル設定を自動で合わせます
- ③ 全てのSRFD51/55の電源を切って設定を終了

ツマミをまわして電源を入れます

テレポートキー

赤色で点滅

“RX”が表示されます

ツマミをまわして電源を入れます

アクセスキー

グループIDとチャンネル情報が送信されます

“TX”が点滅します

ツマミをまわして電源を切ります

グループ以外の通話が聞こえる時はグループIDを変える

グループIDを使えば、IDが異なる他のグループの信号は自動でミュートされます。A-chで混信を受けても自動でB-chで混信を気にせずに通話することができます



出荷時はグループIDが“00”になっています。(他のグループの声が聞こえるような場合はグループIDを変えてください)

1台の設定内容を変更する

- ① テレポートキーを押しながら電源を入れます
- ② テレポートキーを短押しするとID番号が表示されます
- ③ テレポートキーを長押し
- ④ テレポートキーまたはCUEキーを短押ししてID番号を“00”から“99”の間で変更します
- ⑤ テレポートキーを長押しして決定します

ツマミをまわして電源を入れます

テレポートキー

赤色で点滅

“RX”が表示されます

テレポートキー

短押し

“ID 00” ~ “ID 99”のいずれかが表示されます

テレポートキー

短押し

例 IDが“01”の場合

数字部分が点滅します

テレポートキー

長押し

テレポートキー

短押し (+方向)

短押し (-方向)

SRFD55は▲/▼キーでも選択できます

テレポートキー

長押し

他のSRFD51/SRFD55へ変更内容をコピー(エアクローン)する

- ⑥ グループで使う他のSRFD51/SRFD55のテレポートキーを押しながら電源を入れます
- ⑦ ID番号を変えたSRFD51/SRFD55のアクセスキーを長押し
- ⑧ 全てのSRFD51/SRFD55の電源を切って設定を終了

ツマミをまわして電源を入れます

テレポートキー

赤色で点滅

“RX”が表示されます

ツマミをまわして電源を入れます

アクセスキー

グループIDが送信されます

“TX”が点滅します

ツマミをまわして電源を切ります

●グループIDが違うと通話できませんのでご注意ください

マニュアルでA-ch、B-chのチャンネルを変える(通常は変更する必要はありません)

(チャンネルを変えた後は、他のSRFD51/SRFD55に新しいチャンネルをコピー(エアクローン)するが個々に同じチャンネルを設定してください)

① ▲/▼キーでA-ch、B-chのチャンネルを変える(SRFD55のみ)

1台のチャンネルを変更する

- ① 一台のSRFD55で▲キーを短押ししてA-chかB-chを選び▲キーを長押しします
- ② ▲/▼キーを短押ししてチャンネルを変えます
- ③ ▲キーを長押しして決定します
- ④ もう片方のチャンネル(A-chまたはB-ch)を変更する場合は、もう一度①~③の操作を行います
- ⑤ 一度電源を切ります

ツマミをまわして電源を入れます

▲キー

長押し

チャンネルが点滅します

▲キー

短押し

▼キー

短押し

▲キー

長押し

チャンネルは01~20から選びます

▲キー

長押し

もう片方のチャンネル(A-chまたはB-ch)を変更する場合は、もう一度①~③の操作を行います

一度電源を切ります

ツマミをまわして電源を切ります

他のインカムにチャンネルをコピーします

② テレポート機能設定でA-ch、B-chのチャンネルを変える(SRFD51/SRFD55)

1台のチャンネルを変更する

- ① テレポートキーを押しながら電源を入れます
- ② テレポートキーまたはCUEキーを短押しして変更するチャンネルを選びます
- ③ テレポートキーを長押し
- ④ テレポートキーまたはCUEキーを短押ししながらチャンネルを変えます
- ⑤ テレポートキーを長押しして設定を終了します

ツマミをまわして電源を入れます

テレポートキー

赤色で点滅

“RX”が表示されます

テレポートキー

短押し (+方向)

短押し (-方向)

CUEキー

短押し (+方向)

短押し (-方向)

現在の設定値が点滅します

SRFD55は▲/▼キーでも選択できます

Aチャンネルを選んだ場合の表示

▲キー

▼キー

▲キー

長押し

チャンネルは01~20から選びます

テレポートキー

短押し (+方向)

短押し (-方向)

CUEキー

短押し (+方向)

短押し (-方向)

現在の設定値が点滅します

SRFD55は▲/▼キーでも選択できます

一度電源を切ります

他のインカムにチャンネルをコピーします

他のSRFD51/SRFD55へ変更したチャンネルをコピー(エアクローン)する

- ⑥ 全てのSRFD51/SRFD55でテレポートキーを押しながら電源を入れます
- ⑦ チャンネルを変えたSRFD51/SRFD55のアクセスキーを長押し
- ⑧ 全てのSRFD51/SRFD55の電源を切って終了

ツマミをまわして電源を入れます

テレポートキー

赤色で点滅

“RX”が表示されます

ツマミをまわして電源を入れます

アクセスキー

チャンネル情報が送信されます

“TX”が点滅します

ツマミをまわして電源を切ります

テレポート機能を変更する(通常は変更する必要はありません)

項目	出荷時の設定	機能
グループID	0000	0000 ~ 0099: “ID 00” ~ “ID 99”の中から選びます
Aチャンネル	A 05	A 01 ~ A 20: “01” ~ “20”の中から選びます
Bチャンネル	B 00	B 01 ~ B 20: “01” ~ “20”の中から選びます
T1 ~ T6	T1 01 T2 12 T3 17 T4 19 T5 07 T6 09	“01” ~ “20”の中から選びます
テレポート機能のON/OFF	TP oN	TP oN: テレポート機能を使うことができます(通常はoNで使います) TP oX: テレポート機能は使えますが、自分からはチャンネル移動ができません TP oF: テレポート機能は動作しません。EXオペレーティングシステムが搭載されていないインカムとの通話ができます

1台の設定内容を変更する

グループID、通話チャンネルのA-ch、B-ch、T1~T6の予備チャンネル、テレポート機能のON/OFFを個別に変えることができます

- ① テレポートキーを押しながら電源を入れます
- ② テレポートキーまたはCUEキーを短押しして設定する項目を選びます
- ③ テレポートキーを長押し
- ④ テレポートキーまたはCUEキーを短押しして設定値を変えます
- ⑤ テレポートキーを長押しして設定項目に戻ります

ツマミをまわして電源を入れます

テレポートキー

赤色で点滅

“RX”が表示されます

テレポートキー

短押し (+方向)

短押し (-方向)

CUEキー

短押し (+方向)

短押し (-方向)

現在の設定値が点滅します

SRFD55は▲/▼キーでも選択できます

Aチャンネルを選んだ場合の表示

▲キー

▼キー

▲キー

長押し

設定した項目が送信されます

SRFD55は▲/▼キーでも選択できます

▲キー

▼キー

▲キー

長押し

他のSRFD51/SRFD55へ変更内容をコピー(エアクローン)する

- ⑥ グループで使う他のSRFD51/SRFD55のテレポートキーを押しながら電源を入れます
- ⑦ 設定を変えたSRFD51/SRFD55のアクセスキーを長押し
- ⑧ 全てのSRFD51/SRFD55の電源を切って設定を終了

ツマミをまわして電源を入れます

テレポートキー

赤色で点滅

“RX”が表示されます

ツマミをまわして電源を入れます

アクセスキー

設定した内容が送信されます

“TX”が点滅します

ツマミをまわして電源を切ります

EXオペレーティングシステムが搭載されていないインカムとの通信

1. テレポート機能のON/OFF設定の“TP oN”を“TP oF”にします
2. A-chまたはB-chを他のインカムのチャンネルにマニュアルであわせませ